

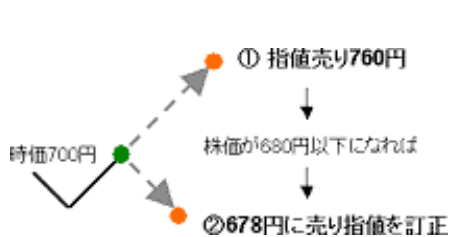
カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2001年12月12日

「W指値」「Uターン注文」など売買発注機能のバージョンアップ

カブドットコム証券株式会社は、新たに「W指値」「Uターン注文」という2つの条件注文を受け付けます。また東京証券取引所の新執行条件「成行残数指値」「成行残数取消」にも対応し、株式発注画面に「気配値」「歩み値」の表示を追加するなど、売買発注機能の大幅なバージョンアップを行います。これらは、2001年12月末頃から順次開始する予定です。

■ 「W指値」



「W指値」とは、通常の指値注文を出しつつ、株価が指定した株価まで動けば指値を指定した価格に訂正する条件注文です。例えば、手持ちの時価700円の銘柄をW指値で売り発注する場合、「760円の売り指値、株価が680円まで下がれば、指値を678円に訂正。」といった設定が可能となります。

(例) 指値【550】円 / 株価が【450】円以下になったら→【449】円に訂正

「W指値」は指値注文と逆指値注文の機能を併せ持った理想的な条件注文と考えています。

■ 「Uターン注文」

「Uターン注文」とは、現物株の買い注文または信用取引の新規注文を発注する際に、その注文が約定すれば自動的にその注文の売り注文または返済注文が発注される注文形態です。例えば、買い注文を出す際にその銘柄の売り注文をあらかじめ予約しておき、買い注文が約定すれば発注されます。「ある銘柄を指値300円で現物買い注文を発注し、それが約定すればその銘柄の売り注文を指値330円で出す。」といった設定が可能となります。



(例) 買い指値【300】円

↓ 約定すれば→ 売り指値【330】円

これらの条件注文を組み合わせることによって、これまで以上に幅広い投資が可能となります。カブドットコム証券ではこれまで日本初の「逆指値」「リレー注文」などの条件注文を提供して参りましたが、これらをさらに進化させた「W指値」「Uターン注文」によって、個人投資家の利便性向上、投資手法の多様化、証券投資人口の増大、などに大きく貢献するものと期待しております。カブドットコム証券では、これら条件注文システム

「kabu.navi (カブナビ)」(登録商標)を、平成11年9月に特許出願しております。

サンプルイメージ (売却画面)

伊藤忠商事1000株を、「W指値」 指値【320】円 / 株価が【310】円以下になったら

→ 【310】 円に訂正で売却する注文。

<東京証券取引所 新執行条件>

■成行残数指値

単位株の複数倍の成行注文を発注する際に内出来となり未約定注文が残った場合、その残りの注文をはじめに約定した価格の指値注文に訂正する注文。

■成行残数取消

単位株の複数倍の成行注文を発注する際に内出来となり未約定注文が残った場合、その残りの注文を取り消す注文。

<発注画面 追加情報>

■歩み値 (Time & Sales)

直近4本の歩み値を取引時間と共に表示します (カブボードフラッシュでは直近10本の歩み値、取引時間、出来高、まで表示しています)。

■気配値

気配値とその株数を表示します。東証・大証は上下3本、JASDAQは上下5本。名証およびマーケットメイク銘柄は表示されません (カブボードフラッシュではマーケットメイク銘柄は上下10社まで表示)。

